

TOKIO

事務用チェア FST-60・FST-60A 取扱い・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、末永くご愛用いただきますよう、お願ひいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

警告

- 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングは火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。
- 座面の上に立ち上がりしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。

健やかな空気質の確保のために喚気励行のお願い

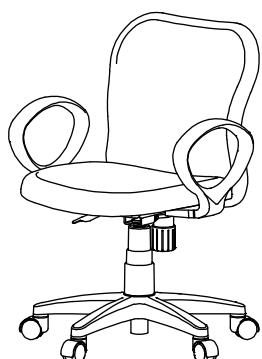
1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

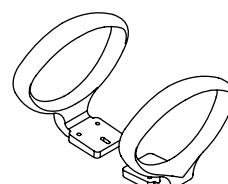
室内が著しく高温多湿になる場合（温度 28°C、相対湿度 50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

オプション



品番 : FST-51・60用肘

(A) 肘



1組

(B) ボルト



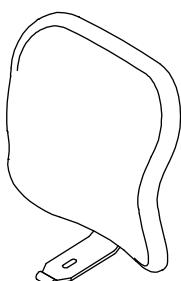
M6×30

6本

部材・部品一覧表

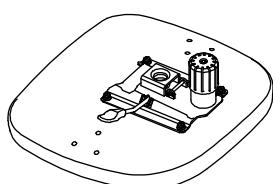
(組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。)

① 背部



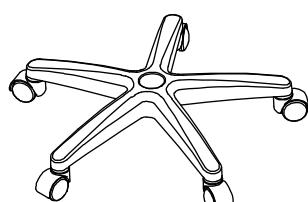
1個

② 座部



1個

③ 5本脚



1個

④ シリンダー



1個

⑤ 背止めピン



1本

⑥ スナップピン



1本

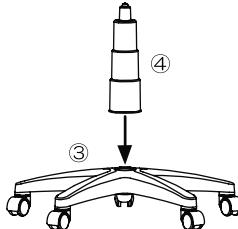
※小袋に入れ、シリンダーの箱にテープ止めしてあります。

組立方法

● 組立の際には万一に備え、軍手の着用をお願いします。
● プラスドライバーをご用意ください。

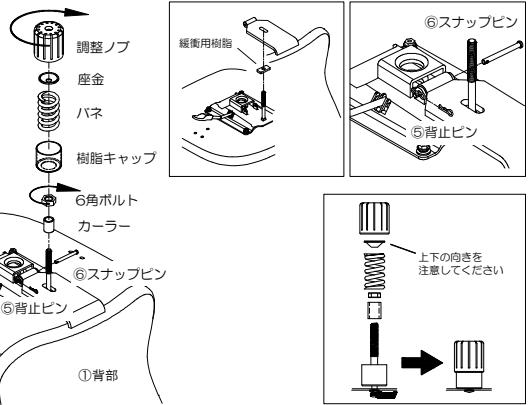
手順① 脚にシリンダーをつける。

- (1) ③5本脚を平らな場所におき、
④シリンダーをしっかりと差込んでください。



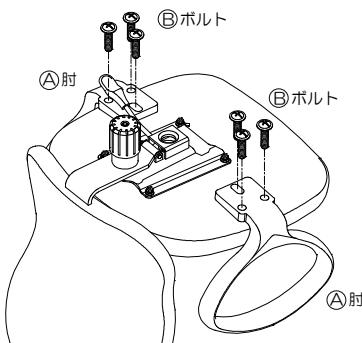
手順② 背部を座受けに取り付ける。

- (1) ②底部の調整ノブ・バネ・座金・樹脂キャップ
・6角ボルト・カーラーをボルトから外してください。
- (2) ボルトに緩衝用樹脂が通してあることを確認し、
①背部のパイプの構円穴にボルトを通した後、
パイプ先端の貫通穴と座受け金具の穴を合わせ、
⑤背止めピンを差し込み、⑥スナップピンで
固定してください。
- (3) 背アームを固定した後、カーラー・6角
ボルト・樹脂キャップ・バネ・座金の順
でボルトに装着し、調整ノブを取り付け
(締めて) ください。



手順③ 座にオプション肘を取り付ける。

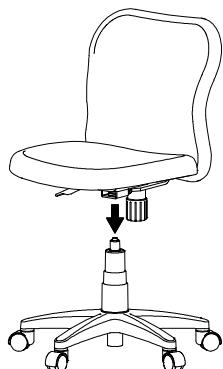
- (1) ④肘は左右共通です。
肘の金具の穴位置とビス穴と
を合わせ、⑤ボルトはしっかり
締付けてください。
取り付け後、ご使用になる前
にガタツキがないかを必ずご
確認ください。



手順④ 脚部と座部を取り付ける。

- (1) 手順① で組み付けた脚部シリン
ダーに 手順②③ で組み付けた
座部の金具の穴位置を合わせてはめ
込みます。

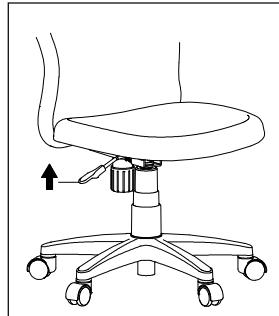
注意
脚部にシリンダー及び
座部は確実に固定して
ください。固定が不十分
ですと、椅子を持ち
上げたときに脚部が抜
け落ちます。



各種機構の使用方法

ガス圧式上下調節

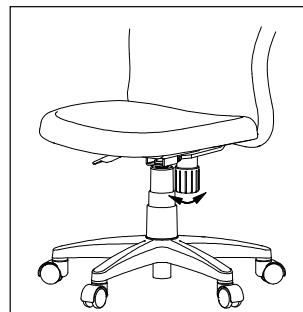
- 座面裏の右手側にある座昇降レバーで高さ調節ができます。
- (座を上げるとき)
腰を浮かせてレバーを軽く引き上げ、
座が希望の高さまであがったら手を離します。
- (座を下げるとき)
座の中央に深く腰掛け、レバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまで下がったらレバーを手から離します。



背ロッキング～硬さ調節

- 調整ノブを時計回り方向へ回すとロッキングは硬くなり、反時計方向へ回すと柔らかくなります。お好みに合わせて調整してください。

注意
柔らかくする場合、背もたれがガタつき(遊び)はじめたら、それ以上に回さないでください。
背もたれがガタつきはじめると、それ以上回しても柔らかくなりません。
また、ガタついた状態で使用しますと、負担が大きいため製品の寿命が著しく低下しますので、ガタつきのない状態に調整してご使用ください。



お手入れ方法

張り地の場合

通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目や
付き間にに入ったホコリを吸い取ってください。
汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くよ
うにして拭き取ってください。
その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。

金属部・樹脂部の場合

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中
性洗剤を使用して拭き取り、その後は硬く絞った布～乾いた布の順で
拭き、洗剤と水分を完全に取り除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでく
ださい。

保証期間

<日本国内において>

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障
などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、
お買い上げいただいた日から1年となっております。

品質表示

- 寸 法 幅535×奥行550×高さ725～815mm
座面高さ 370～460mm
- 質 量 8.0kg
- 構造部材
座 部 成型合板
背 部 成型合板
脚 部 強化樹脂成型品・ナイロン双輪キャスター
- 表面加工 粉体塗装
- 張り材 布
- クッション材
背 部 ウレタンフォーム
座 部 ウレタンフォーム
- 取扱い上の注意
・直射日光又は暖房器具の熱は避けてください。

MADE IN CHINA

■ 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記にお願いします。

藤沢工業株式会社

本社：岐阜市日野南7-1-7

東京：東京都中央区八丁堀2-8-2 八丁堀共同ビル3F

大阪：大阪市中央区安堂寺町2-2-11 NTビル7F

九州：福岡市博多区山王1-16-26 筑紫センタービル 205 TEL: 092 (433) 5599

201312